

授業科目名	表計算実習Ⅱ		科目コード	2017025	
開講クラス	情報システム科	コース	IT 高度専門士コース	学 年	2 年
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員 (有 ・ 無)		
	実務経験内容				
開講時期	前期・ 後期 ・通年・特別講義・その他		授業コマ数	40時間	
	必須 ・選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	Microsoft Word2016 対策テキスト&問題集			
	著 者	富士通エフ・オー・エム株式会社			
	出版社	富士通エフ・オー・エム株式会社			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	30 時間マスター Word&Excel2016 (実教出版)				
授業形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 表計算ソフト Word2016 の実習をとおして、表計算ソフトの全般について学習する。1 月末に行われる MOS Word2016 の合格を目指す。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> テキストを中心に、実習形式で進め、内容評価基準 (1~8) の各基準を終了する毎に理解度の確認を行っていく。また終盤は、検定取得のために模擬試験で対策を行う。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 期末試験及び授業態度・出席にて評価 100~80:優 ・ 79~70:良 ・ 69~60:可 ・ 59以下:不可</p>					
<p><使用問題集・注意事項> ・(模擬試験) 結果を毎回回収し、進捗状況を確認する事。 ・(模擬試験) 初期は時間を図らず知識の定着を図る。後半は時間内に終わらせるよう指導する事。</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p>					

授業科目名		文書作成技術Ⅱ
回	授 業 内 容	備 考
1	ハイパーリンクの適用	内容評価基準 1
2	見出しやブックマークへのハイパーリンク	〃
3	脚注と文末脚注を設定	〃
4	脚注と文末脚注の位置管理、書式設定	〃
5	目次作成	〃
6	目次の見出しレベルやスタイルを設定	〃
7	目次の更新	〃
8	確認テスト	
9	確認テスト	
10	確認テスト	
11	差し込み印刷の設定	内容評価基準 2
12	自動エラーチェックについて	〃
13	差し込み印刷のプレビューと印刷	〃
14	確認テスト	
15	確認テスト	
16	ハイパーリンクの適用	内容評価基準 3
17	見出しやブックマークへのハイパーリンク	〃
18	脚注と文末脚注を設定	〃
19	脚注と文末脚注の位置管理、書式設定	〃
20	目次作成	〃
21	目次の見出しレベルやスタイルを設定	〃
22	目次の更新	〃
23	確認テスト	
24	確認テスト	
25	確認テスト	
26	ビジネス文書の作成練習	
27	ビジネス文書の作成練習	
28	ビジネス文書の作成練習	
29	ビジネス文書の作成練習	
30	ビジネス文書の作成練習	

回	授 業 内 容	備 考
31	模擬試験の使い方	
32	模擬試験 1	
33	模擬試験 2	
34	模擬試験 3	
35	模擬試験 4	
36	模擬試験 5	
37	模擬試験 (ランダム)	
38	模擬試験 (ランダム)	
39	模擬試験 (ランダム)	
40	模擬試験 (ランダム)	